



発表会に向けて(劇遊び)

R6.11.22(金)ひまわり組

11月のクラスだよりでもお知らせしたように、子どもたちは様々な絵本を楽しむ中で、現在は特に『食べ物』が出てくる絵本を楽しんでいます。そこで、保育者が持っている一冊の絵本『にんじんばたけのパピコちゃん』を紹介してみました。すると、登場人物の名前の響きや、途中で出てくる動物たちのやりとりのシーンに笑ったり不思議に思ったり…絵本を見ながらコロコロと表情が変わっていました。また、何度も絵本を見るうちに「先生、今日の給食ににんじん入ってたよ!」「今日はサラダに入ってた!」とにんじんに興味が湧いてきた様子の子もたち。そこで、**今日の給食ににんじんが入っているかな?**と毎日『にんじん記録』を取ってみることにしました。毎日の記録を取る中で、「先生、今日はサラダにも味噌汁にも入ってた!」「毎日にんじん出てくるよ!」「今日の給食のサラダにも入っとると思う」と楽しみながら給食を食べていますよ。



役決めをしよう!

子どもたちのこれまでの様々な様子から『にんじんばたけのパピコちゃんの劇遊びをしよう』と提案しました。すると、「したい!」とお話はすぐに決定!次は「役をどのようにして決めようかな」と保育者が悩んでいると、子どもたちの中ではすでに『やってみたい役』があったようで、「先生、私はピピコちゃんがいいな~」「パパしてみたいな」と希望の役を教えてくださいました。しかし、子どもたち一人一人の話を聞いていると、中には役がかぶってしまう子も…。「どうやって決めようか?」と相談すると、「ペピコちゃんにはペンギンみたいでかわいいお名前だからしたい!」「プタってお名前面白い!」と自然と友だちにプレゼンテーションを始めました。すると、「この役をやりたい!」という熱意が伝わったようで役を譲ってくれる姿がありましたよ。

役を決める中で『やりたい』という気持ちを友だちに言葉で伝える姿や、話を聞いて“他の役でもいいかな”と考え直す姿もたくさん見られ嬉しく思います。

♡発表会に向けて活動する中で大事にしていること♡

- ◎笑顔で楽しく活動に参加する。
- ◎活動に取り組む中で、自分の気持ちを言葉にして伝えたり、相手の話を聞いたりする。
- ◎物語の世界に入り込み、自分のイメージを言葉や動きで表現したり、友だちと一緒にイメージしたりする楽しさを味わう。
- ◎共通の目的に向かって日々楽しく取り組み、やり遂げる達成感を味わう。
- ◎様々な活動を通し、自信を持ち、人前で表現する楽しさや、喜びを感じる。

お面を作ろう♪



これまで様々な制作をする中で特に絵の具遊びを楽しんでいた子どもたち。そこで、数色の絵の具を用意し、色を混ぜ合わせて自分好みの色を作ってから、画用紙に絵の具を塗りました♪「少しピンクっぽいプタにしたいから、ピンクと赤色も少し入れよう!」と考えながら色を混ぜ合わせ、一人一人、少しずつ色味が違うお面が出来ましたよ。

大道具・小道具を作ろう

劇遊びの中に出てくる大道具や小道具は子どもたちのアイディアを元にしたたり、一緒に考えたりしながら作りました！劇遊びのなかでのキーアイテムとなるにんじんは「大きいのがいい！」ということで、特大サイズを作りました。綿の代わりに細長く切った新聞紙を詰めたのですが、「新聞紙たくさんいるよ～」と友だちと一緒に相談しながら作っていましたよ。また、劇に出て来る木も子どもたちと一緒に作りました。大きな模造紙に筆やローラーで絵の具を塗り、楽しくなってくると次第に絵の具を手につけて「ボディペインティングみたい！」と言いながら手で塗り始めていましたよ。これまでの制作活動の経験がつかがっています。

初めて段ボールカッターを使ったよ
ドキドキしたけど上手に切れたよ！



私は新聞紙を破くね！



かわいいバケツにする♡



葉っぱは色違いの緑を手形で表現しました



本物の葉っぱを持ってきて、葉っぱに絵の具を付け始めたRちゃん
手形だけでなく葉っぱスタンプもしていましたよ

セリフや登場の仕方、表現したいことを決めよう！

劇あそびの中には子どもたちのアイディアがいっぱい！「ただ、歩いて登場するだけじゃお客さんもみんなも楽しくないから、どんな風に登場したら楽しくなるかな？」と保育者が各グループに聞いてみました。すると、様々なアイディアが溢れ出てきましたよ。「歌を歌いながら出てくるのはどう？」と考えたグループはどんな歌を歌って登場するのかと考えていると、SちゃんとNちゃんが「先生、お歌作ったから聞いて！」と歌ってくれました。2人が作った歌は絵本の内容にもぴったりなかわい曲で、同じグループの子もお気に入りの曲になりましたよ！

「原っぱで遊んでいるときは楽器遊びをしたい！」と話が進み始めたグループ。しかし、5人中2人は「楽器じゃなくて縄跳びをしたい」とお互いに譲る事が出来ない様子。すると、Kくんが「じゃあ、3人は楽器で、2人は縄跳びでいいと思う！二つともしよう！」とお互いが納得のいく提案をしてくれました。この提案には5人全員が納得し、「じゃあ、歌は〇〇ね！」などと、どんどん話が進んでいきましたよ。

ほめたちはーこーぶーたー♪



元気いっぱい名前を言うよ！

元気がないから、グッたして出て来よう！



劇遊びを披露するまで、残り一週間！「早くお家の人に見せたい！」と楽しみにする子もいれば、「お客さんたくさん来るの緊張する…」とドキドキしている子もいます。一人一人が楽しく意欲的に参加できるように、残り数日を大切に過ごしていきたいと思います。